

CDs mit Matthias Veit

マティアス・ファイトのCD

訳: 山崎朝子

Gesang und Klavier 歌とピアノ (世界中の歌手と、伴奏者マティアス・ファイトの共演)

◆Lieder einer Reise“ mit Franz Grundheber

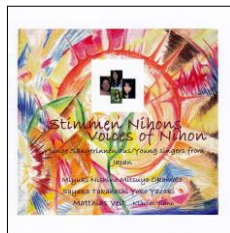
ランツ・グルントヘーバーと巡る、旅の歌



世界中のオペラ座で、その名が広く知られているバリトン歌手、フランツ・グルントヘーバー。その彼が、今回初めて歌曲ばかりを集めたCDを残し、数え切れないほど多くの国際的な好評を博した。F・メンデルスゾーン、R・シューマン、F・シューベルト、F・マーティン、H・ヴォルフ、そしてR・ワーグナーの、かの有名な作品を聴くと、全生涯を廻る旅ができるだろう。

- ・マルタン: 6つのモノローグ
- ・メンデルスゾーン: 『収穫の歌』
- ・シューベルト『白鳥の歌』より
- ・ワーグナー: 『もみの木』 他 全26曲

◆Voice of Nihon (2CD) 日本の若き声楽家達



ドイツ国立の音楽大学において国家演奏家資格(Konzert-Examen)を取得した、優秀な日本人女性歌手らと、マティアス・ファイトの共演を収めた2枚組。当時より既に、全員がソリスト歌手として活動していた。様々なリートやアリアを取り上げた、魅力的で多彩な選曲は、彼女らが卒業試験で取り上げたプログラムだ。

◆Eurovocale ユーロヴォーカル



フランス、イタリア、スカンジナビア諸島、ロシア、そしてドイツなど、ヨーロッパ周旅行ができる、ヨーロッパの歌を集めた一枚。ブリギッテ・ベックヘームたった一人で、ラフマニノフ、シュトラウス、ヴォルフ、ドビュッシー、シベリウス等のロマン派歌曲を、“7カ国”の言語で歌い上げている。

- ・グリーク: 6つの歌より『夢』
- ・R.シュトラウス: 『ツェツィーリエ』 他 全28曲

Birgit Beckherm(Sop)

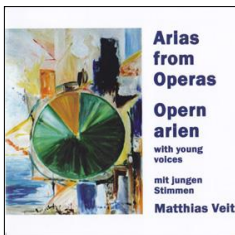
Matthias Veit(Pf)

◆Romantische Lieder (2CD) ロマンティック歌曲集



色彩食豊かに、ブラームス、メンデルスゾーン、シューマン、シューベルト、ヴォルフ、シュトラウスらの大曲などを集めた2枚組。傑出した才能を持つ、新鋭歌手の解釈とは。

◆Opernarien (2CD) オペラアリア集



かの有名なオペラやオラトリオから、誰もが知っているアリアを揃えた2枚組。若いスター歌手たちの、国際アカデミーでのコンサートや、注目の舞台で聴かせた生ライブを収録している。

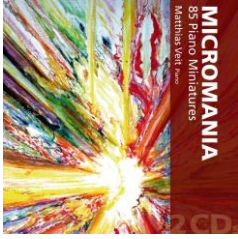
◆Funny 20th century songs 20世紀のゆかいな歌



現代歌曲、また様々な各国作品を、若手歌手が素晴らしく歌い上げている。そのドキドキするようなプログラムから、20世紀の音楽が、どれだけユーモアと面白みにあふれているか、知ることができるかも！

Klavier solo ピアノソロ

◆Micromania (Klavier solo) ミクロマニア



85の作曲家による、85の小品を並び集めた、このミクロマニアは、マティアス・ファイト自身が組み揃えた、一つのツィクルスといえるだろう。小品のそれぞれが、まるでドミノシュタイン(ドイツでクリスマスに食べられるチョコレートがけの小さなお菓子。中はマジパンやジャムなどで数段重ねになっている)のよう。これは、ピアノの作曲家達による、一つの大きなコンサートであり、思い描くことの出来る、最も色彩食豊かなピアノプログラムだ！

ジローラモ・フレスコバルディ(1583～1643)からソフィア・グバイドウーリナ(1931～)までのさまざまな時代の作曲家を集めて～
85の作曲家による85の小品集。

◆Totgeschwiegen... (Klavier solo) 黙殺された...



ロシア人作曲家や、プロコフィエフ、スクリャービン、ショスタコーヴィチらの時代の作曲家は、彼らのスタイルでも作曲をした。—その時代、政治的な背景ゆえに、“禁止”されていた事がある。それらの曲がこの、“黙殺されていたこと”。力強くロマンチックに、また現代的に、しかし洒落と皮肉を含め、音で語り始める。

◆20th Century Piano (Klavier solo)



20世紀のピアノ曲

バルトーク、マルティヌー、メシアン、スクリャービン、リゲティの弟子バベット・コブレンツの作品を集めた2枚組。マイクロコスモスからの抜粋を、マルティヌーの愉快的な作品につなげ、スクリャービンとメシアンの、霊的で神秘的な色にまで染め上げる。ミクロマニアと似た発想で、一つのツィクルスに仕上げている。

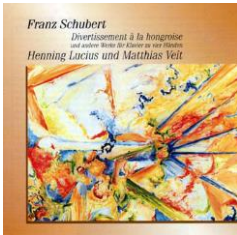
- ・バルトーク:マイクロコスモスより
- ・マルティヌー:胡蝶と極楽蝶
- ・マルティヌー:「ミニチュアのフィルム」からスケルツォ
- ・マルティヌー:ダンスのために
- ・コブレンツ:ピアノ曲集より 1,2,4,3
- ・スクリャービン:焰に向かって

Klavier vierhändig (mit Henning Lucius)

四手連弾

マティアス・ファイト ヘニング・ルツィウス

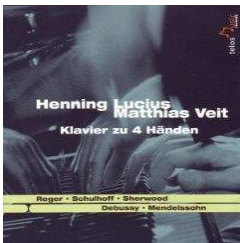
◆ Schubert – Polonaisen, Märsche und Divertissement hongroise



シューベルト～ポロネーズ、マーチ、ハンガリー風ディベルティメントとでも有名な、かの美しい、初期と晩年のシューベルトの連弾作品集。

- ・6つのポロネーズ D.824 Op.61
- ・ハンガリー風ディヴェルティメント Op.54
- ・3つの軍隊行進曲 D.733 Op.51

◆ Klavier zu vier Händen – Reger, Schulhoff, Sherwood, Debussy, Mendelssohn



四手連弾～レーガー、シュルホフ、シャーウッド、ドビュッシー、メンデルスゾーン

賛嘆すべき、シャーウッドの「ソナタ イン ブルー」と、機知に富んだ、エルヴィン・シュルホフの「皮肉」。そこに、華々しいロマン派、レーガーのワルツ、ドビュッシーの印象派、メンデルスゾーンのエスプリをおりませで…。

- ・レーガー:6つのワルツ
- ・シュルホフ:皮肉
- ・シャーウッド:ソナタ イン ブルー
- ・ドビュッシー:バラード
- ・メンデルスゾーン:華麗なアレグロ イ長調

◆ Schubert „Fantasien und Lebensstürme“ – Fantasie f-moll, Duo a-moll



„Lebensstürme“ u.a.

シューベルト～幻想曲と人生の嵐

有名でポピュラーな、円熟期シューベルトの作品より。見事な出来の、「へ短調幻想曲」や「人生の嵐」、そして魔法に満ちた「グランド・ロンド」は、シューベルト専門家にとって外せない曲だろう。

- ・人生の嵐
- ・性格的な行進曲 1.2 番
- ・大葬送行進曲
- ・幻想曲 へ短調
- ・グランド・ロンド ホ短調
- ・ロンド イ長調

Andere Instrumente und Kammermusik mit Klavier

ピアノと他楽器による室内楽

◆Flötentrios aus Frankreich“ (Flöte, Violoncello und Klavier)



フルート三重奏曲 フランスより

NDR(北ドイツ放送交響楽団)のチェロ、フルート奏者と2007年に残した一枚。フランスのエスプリにある、絶妙な色。ドビュッシーの編曲と共に収録された、あまり聴く機会のない、ガブリエル・ピエルネとジャン＝ミシェル・ダマーズのオリジナル作品が収められている。軽くてふわふわした、心地の良い空気にあふれている。

- ・ミシェル・ダマーズ:演奏会用フルートソナタ
- ・ドビュッシー:ペレアスとメリザンド
- ・ガブリエル・ピエルネ:ソナタ
- ・ドビュッシー:トリオト長調

Chor und Klavier 合唱とピアノ

◆O schöne Nacht“ (mit dem Madrigalchor Kiel)



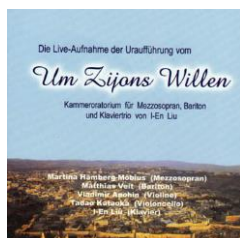
おお、素敵な夜よ。(マドリガル合唱団)

かの有名な、J・ブラームスの、合唱とピアノのための四重奏と、シューマン「流浪の民(るろうのたみ)」など。

- ・ブラームス:合唱とピアノのための四重奏
- ・シューマン:『流浪の民』他 全21曲

CDs mit Matthias Veit als Sänger 歌手マティアス・ファイトのCD

◆Um Zions Willen エルサレムの民のために



ハンブルク在住の台湾人作曲家I-En Liuの、メゾソプラノ、バリトン、ピアノの為の作品。マティアス・ファイト自身がピアノ伴奏しながら歌い、初演に参加している。ユダヤ人の迫害と移住、そして“約束の地”イスラエルへの帰還を扱った、ユダヤ国民の聖書物語をもとに作られた曲である。

メゾソプラノとバリトンとピアノ三重奏のための室内オラトリオ